

儲かる農業を目指す【コメ食う人々の為の米作りのご提案！】

育苗期間のトラブルを回避する為には、塩水選の実施と

種子消毒、浸種、催芽を徹底させ発芽揃いを完璧にしましょう。

※昨年、バカ苗の発生した方は、特に塩水選と種子消毒を徹底しましょう！

☆種籾の浸種第一日目の水温が…

【最初に浸ける温度がポイント】

- ×冷水(5℃～10℃)の場合⇒その後、水温を12.5℃以上に上げてても発芽率は低下する。
 ○ぬるま湯(17.5℃)の場合⇒その後、低水温(10℃以下)になっても発芽率の低下は少ない。

⇒塩水選・種子消毒・浸種の水溫、**17.5℃** 2日目からは10℃

～塩水選から催芽まで～

